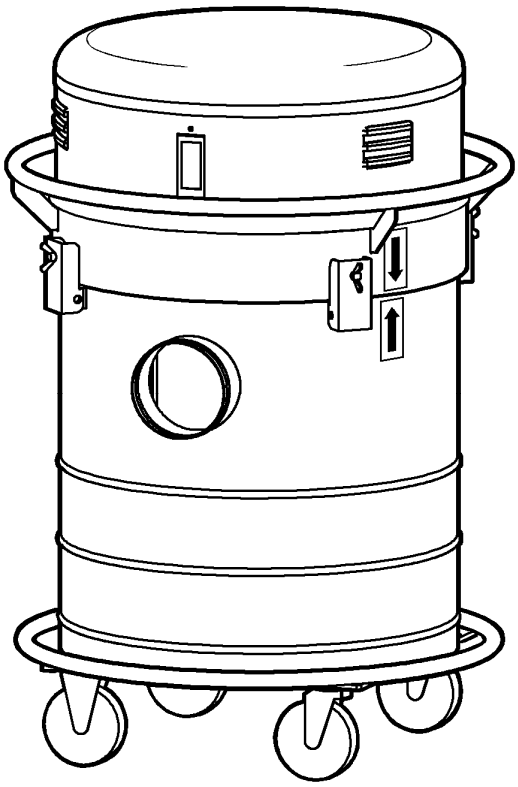
説明書 No.SDC-PC 0606-130911

Suiden

移動式集塵機
SDC-P600C
取扱説明書



もくじ

1	安全のために必ずお守りください……	1
2	仕様と外形寸法図……	4
3	各部の名称……	5
4	ご使用方法……	5
	1.大切にご使用いただくために ……	5
	2.電源の接続 ……	6
	3.別売ダクトの取付け ……	6
	4.スイッチ ……	6
	5.吸引物を捨てるとき ……	7
	6.フィルターのメンテナンス ……	8
	＊微粉じんが多い環境で使用する……	8
5	安全のための点検のお願い……	9
6	こんなときは(故障かな？と思ったら)…	10
7	アフターサービスと保証について……	11
＊	アフターサービスのお申し込みについて…	11

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必ず、必要なときに誰でもが読めるところに保管してください。

世界のブランド〈Suidenスイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

本機は防爆構造ではありません

株式会社スイデン

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、⚠警告・⚠注意の2つに区分しています。
しかし、⚠注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

⚠警告： 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意： 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記： 警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は感電注意）
		⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースする）

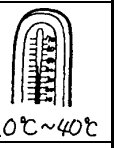
●搬入・移動上の注意事項

⚠ 注 意	
搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 ＊落下・破損などによりケガの原因になります。	人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 ＊腰を痛める原因になります。
リフトや走行クレーンで移送の際は、各免許所持者が移送する。 ＊落下、破損などによりケガの原因になります。	

●組立て・設置の際の注意事項

⚠ 警 告	
配線工事は電気設備技術基準および内線規定に従って安全確実に行う。 ＊接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。	
アースを確実に取付ける。 ＊故障や漏電のときに感電する恐れがあります。	コンセントは単独で使用する。 ＊他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱、発火することがあります。
水平で、本体の質量に耐えられる充分な強度のある場所に設置する。 ＊横転すると、ケガをする恐れがあります。	高速切断機や、グラインダーなどから発生する火花を含む粉じんは、吸引しない。 ＊火災の恐れがあります。
灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くに設置しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。	アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などを吸引したり、それらの近くや雰囲気内に設置しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。

⚠ 注　意

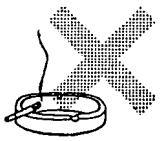
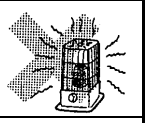
製品を組立てるときは、各部のボルト・ナットを確実に締付ける。 ＊振動でゆるみ、ケガや事故の原因になります。	交流100Ｖ以外で使用しない。 ＊感電や、ショートして発火することがあります。
屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 ＊絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。	他の送風機と連結しない。 ＊オーバーロードの原因になり、モータ焼損による火災などの原因になります。
湿度の高い場所に設置しない。 ＊感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度 80%以下でご使用ください。	温度の高い(40℃を越える)場所に設置しない。 ＊火災の原因になります。雰囲気温度範囲は 0℃～40℃です。 
延長コードは、適正な公称断面積のものを使用する。 ＊コードが発熱して火災の危険があります。 	延長コードの長さは、電圧ドロップをしない規定電圧以内とする。 ＊コードが発熱して火災の危険があります。
本機を吊り上げる際は、タンク横の蝶ネジ４か所が確実に締まっていることを確認の上、バランス良く吊り上げる。	ダクトを踏んだり、急激に引っ張らない。 ＊ダクト破損による汚損事故の原因になります。

●試運転・運転の際の注意事項■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

⚠ 警　告

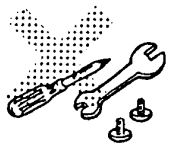
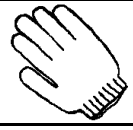
ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを集じんしない。 ＊環境汚染・健康障害につながる危険性があります。	過負荷保護のサーマルが働いてモータが停止した場合は、危険防止のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ※サーマルは自動復帰型です。電源を入れたままでの修理は大変危険です。
濡れた手で、差込みプラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。 ＊感電やケガの恐れがあります。	本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。 ＊ショートや感電、火災の原因になります。

⚠ 注　意

動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 ＊感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。	本機は掃除機ではありません。 粉じん以外の小石、ウエス、大きなゴミなどは吸込ませない。 ＊フィルター損傷の原因になります。
シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、火のついたたばこの吸いがらなどは吸わせない。 ＊爆発、火災、フィルター焼損の原因になります。 	吸湿性・腐食性のある粉は吸わせない。 ＊モータの故障・焼損や事故の原因になります。
	火気に近づけない。 ＊本機の変形により、ショートして発火することがあります。 
タンクを人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げる。 ＊腰を痛める原因になります。	吸込口に指や手を入れない。 ＊ケガをする恐れがあります。
運転中は、必ずキャスターのストッパーで車輪をロックする。 ＊運転中に本機が不用意に移動すると、事故やケガの恐れがあります。	

⚠ 注　意	
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない。 ＊感電やショートして発火することがあります。	ダクトは定期的に掃除する。 ＊ダクト内部に吸引物がたまると、火災の原因になります。
電源プラグにピンやゴミを付着させない。 ＊感電やショートして発火することがあります。	電源プラグのホコリなどは、定期的に乾いた布で拭き取る。 ＊プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。
電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 ＊コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。また、重い物をのせたり、挟み込まない。 ＊コードが破損し、火災･感電の原因になります。
使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 ＊ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 ＊感電やショートして発火することがあります。

●保守・点検の際の注意事項■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

⚠ 注　意	
修理技術者以外の人は、分解したり、修理を絶対にしない。 ＊発火したり異常動作をすることがあります。 	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ＊感電やケガをする恐れがあります。
	フィルターを交換するときは、電源が切れていることを必ず確認する。 ＊感電、ケガの恐れがあります。
頭部組品を持上げる作業は、必ず２人でする。また、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げる。 ＊腰を痛める原因になります。	保守点検の際は、必ず保護手袋をする。 ＊ケガをすることがあります。 

■■■■■■ 下記のものは集じんしないでください ■■■■■■

●ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なもの
●湿気を吸って固化しやすいセメント粉などの粉体
●吸湿性・腐食性のある粉
●シンナーなどの溶剤
●揮発性・爆発性ガス・粉じん
●火のついたたばこの吸いがらなど
●粉じん以外の小石、ウエス、大きなゴミなど

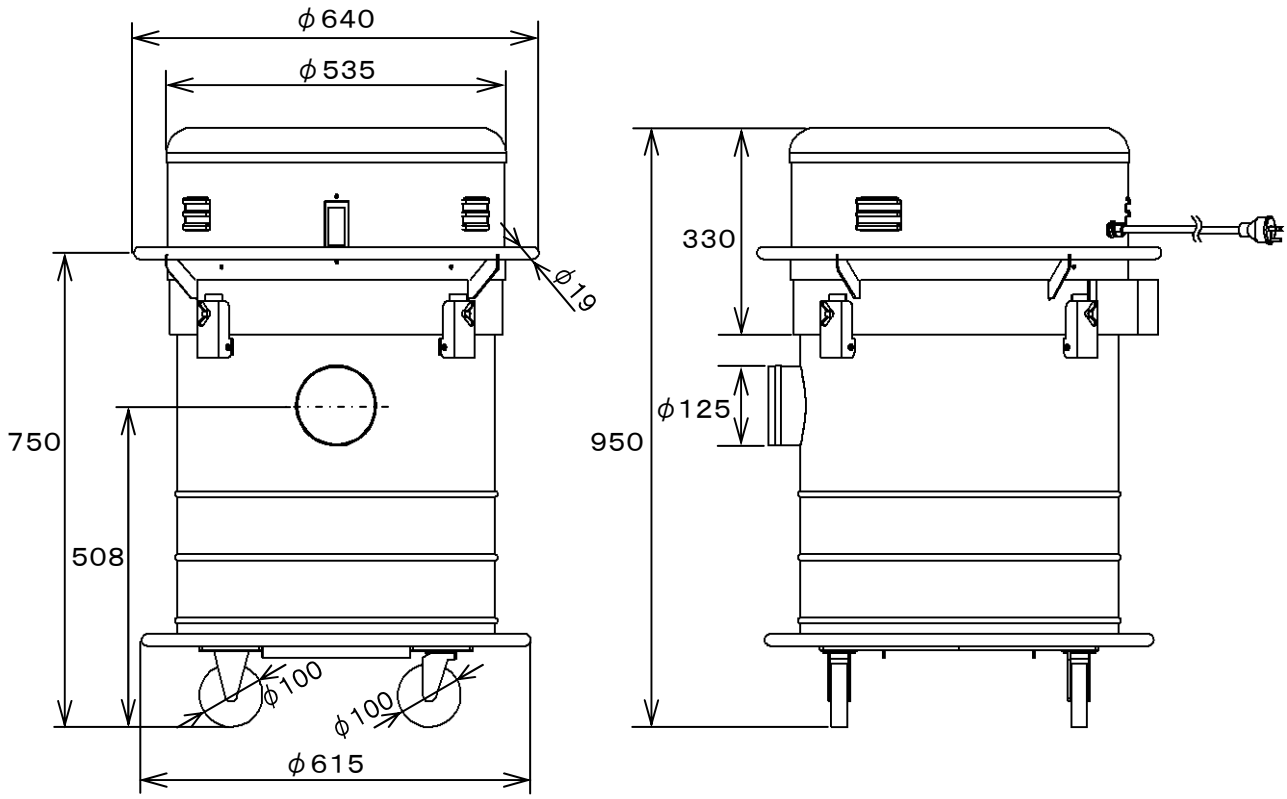
2 仕様と外形寸法図

仕様表

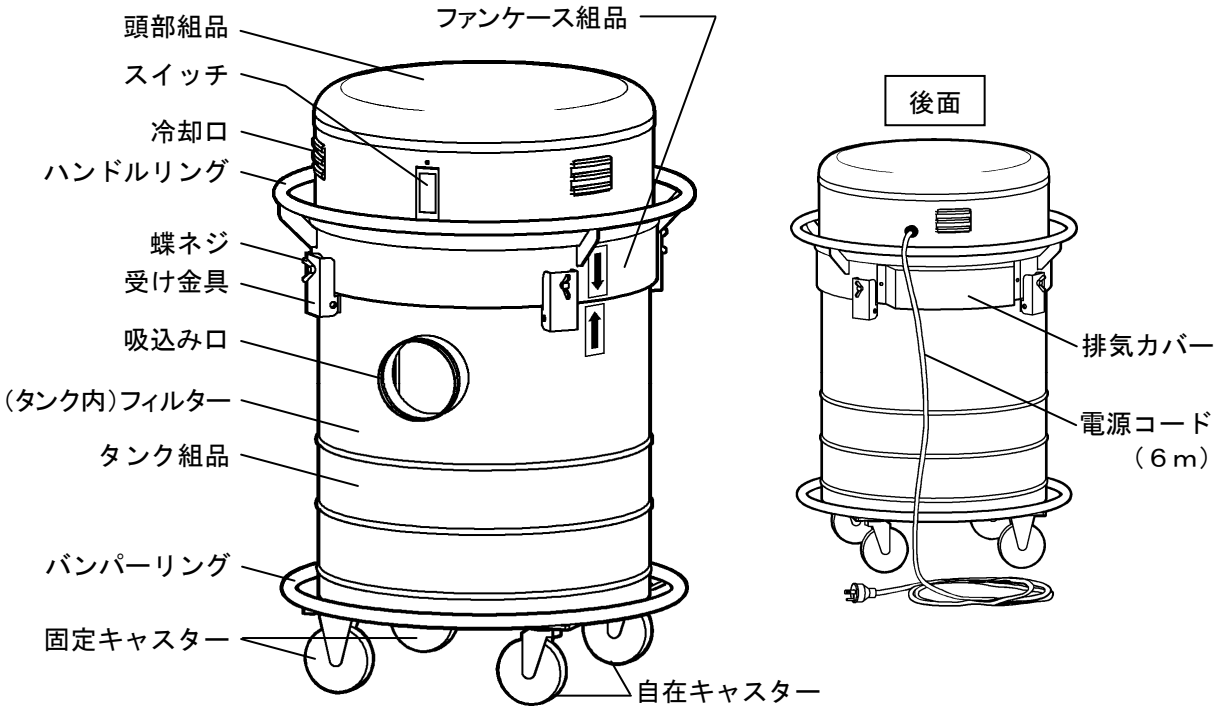
品番	SDC-P600C
電源（電圧）	100V
電流（50/60Hz）	6／10A
消費電力（50/60Hz）	600／990W
最大風量（50/60Hz）	9／10.2m³/min
最大静圧（50/60Hz）	2.0／3.0 kPa
騒音値※（50/60Hz）	75／78dB
集じん容量	40.5L
フィルター面積	5.8m²
カセットフィルター数	1個
吸込口径（mm）	φ125
質量	52.7kg
備考	＊モータ保護装置内蔵 ＊別売品：φ130フレキシブルダクト　＊特注品：微粉じん用フィルター

※騒音値は、本機に別売φ130フレキシブルダクト(5m)を装着し、本体の前後左右および上面から１m離れた５か所で測定した数値の平均値です。

外形寸法図（単位：mm）



3 各部の名称



4 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1.大切にご使用いただくために

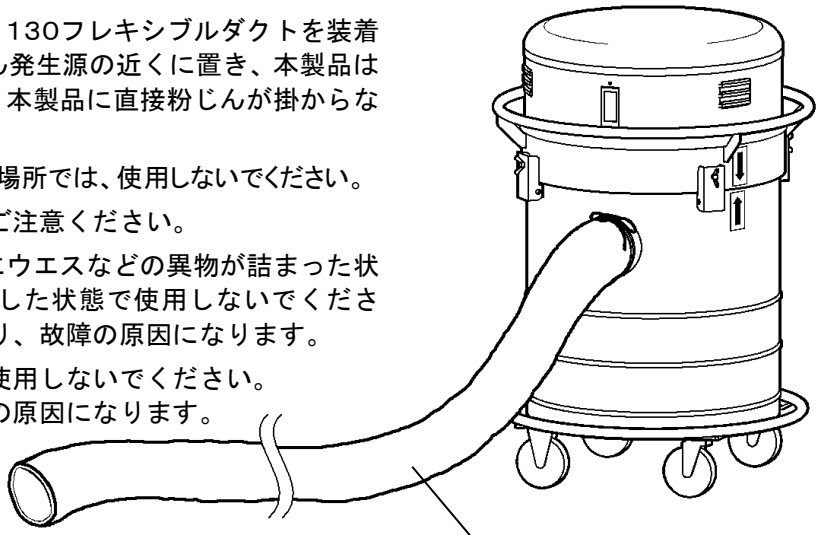
① ご使用の際は、本製品に別売のφ130フレキシブルダクトを装着して、ダクトの吸引口側は粉じん発生源の近くに置き、本製品は作業場所からできるだけ離して、本製品に直接粉じんが掛からない位置でご使用ください。

② 本製品は「乾式」です。湿気の多い場所では、使用しないでください。

③ 本製品に水が掛からないようにご注意ください。

④ 吸込み口が全閉状態や、ダクトにウエスなどの異物が詰まった状態およびフィルターが目詰まりした状態で使用しないでください。モータ冷却風の流れが変わり、故障の原因になります。

⑤ 本体後部の排気カバーを外して使用しないでください。
モータ冷却風が不足して、故障の原因になります。



⑥ 微粉じんが大量に発生する場合は、特注品の微粉じん用フィルターをご発注ください。
※微粉じん用フィルターは、メンテナンス方法が異なりますのでご注意ください。

⑦ 定期的にメンテナンスを行ってください。

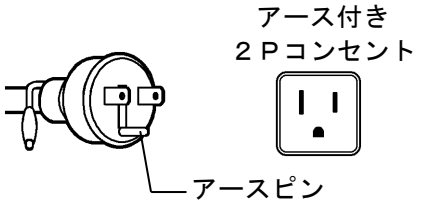
2.電源の接続

(1) プラグの接続

100V電源に接続してください。

プラグにアースピンが付いていますので、アース付き2Pコンセントに差込むと、アースできます。

プラグのアースピンを倒すと、通常の2Pコンセントにも差込めます。
その場合は、アースクリップで必ずアースしてください。



(2) 使用延長コード

延長コードは、適正な公称断面積のものをご使用ください。

公称断面積 （延長コードの太さ）	延長コードの長さ
2．0mm^2	4．5m以内
3．5mm^2	8．0m以内
5．5mm^2	13．0m以内

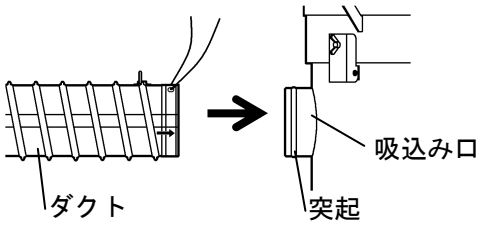
3.別売ダクトの取付け

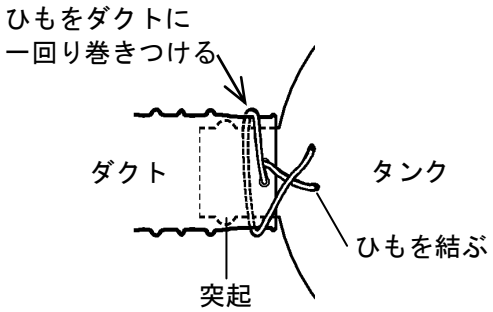
φ130フレキシブルダクトを、別売品で用意しています。

① ダクト先端のひも部分が、吸込み口の突起部分を越えてタンクに当たるまでしっかり差込んでください。

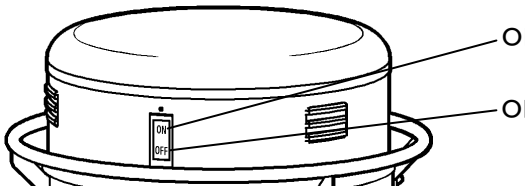
② ひもの片方を長めにして、長いほうをダクトの端に一回り巻きつけ、ダクトと吸込み口の間に隙間ができないようにしっかり結び、固定してください。
吸込み口の突起部分が抜け止めになります。ひもは必ず突起部分より本体側に巻きつけてください。

注記 隙間があると、吸込み能力が低下します。
隙間のないように固定してください。





4.スイッチ



ONスイッチ(黒色)・・・・吸引を開始します。

OFFスイッチ(赤色)・・・吸引を停止します。

● サーマルスイッチ(保護装置)について

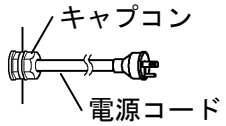
① 過電流が流れたときに、サーマルスイッチにより電源がOFFになります。（初期状態に戻ります）
サーマルスイッチは自動復帰型です。
② 配線系統の異常やハネ部などにゴミが付着していないかを調べて、過電流の原因を排除してください。
③ ONスイッチを入れると、運転を再開します。

注記 ①サーマルスイッチの自動復帰には数分かかる場合があるため、電源OFF直後は、ONスイッチが入らないことがあります。
②保護装置が働いた原因が取除かれていないと、再び保護装置が働きます。
原因が取除かれないまま繰り返し運転すると、モータ焼損などの原因になります。ご注意ください。

5.吸引物を捨てるとき

注記

①頭部組品を吊り上げるときは、吊り上げひもがキャプコンに干渉しないようにご注意ください。
＊キャプコンに荷重がかかると破損する恐れがあります。



②頭部組品は重いので、持ち上げる際は充分ご注意ください。
＊ハンドルリングにひもなどをかけて頭部組品を持ち上げると、
上下バランスが崩れてひっくり返る恐れがあります。

③頭部組品は正しく装着して、蝶ネジで確実に固定してください。
＊装着の仕方が不充分だと、本機を吊上げたときに金具が破損し、落下事故の原因になります。
また、空気漏れがあると、吸引力低下やモータ焼損の原因になります。

④タンク内にたまった吸引物は適宜処理してください。
＊吸引物をためたままにすると集じん能力低下の原因になります。

⑤タンク底に粉じんなどが付着して残っていると、フィルターが破損する原因になりますからご注意ください。

こまめにタンク内の粉じんを捨ててください。
タンク内に粉じんが溜まり過ぎると集じん能力が低下します。

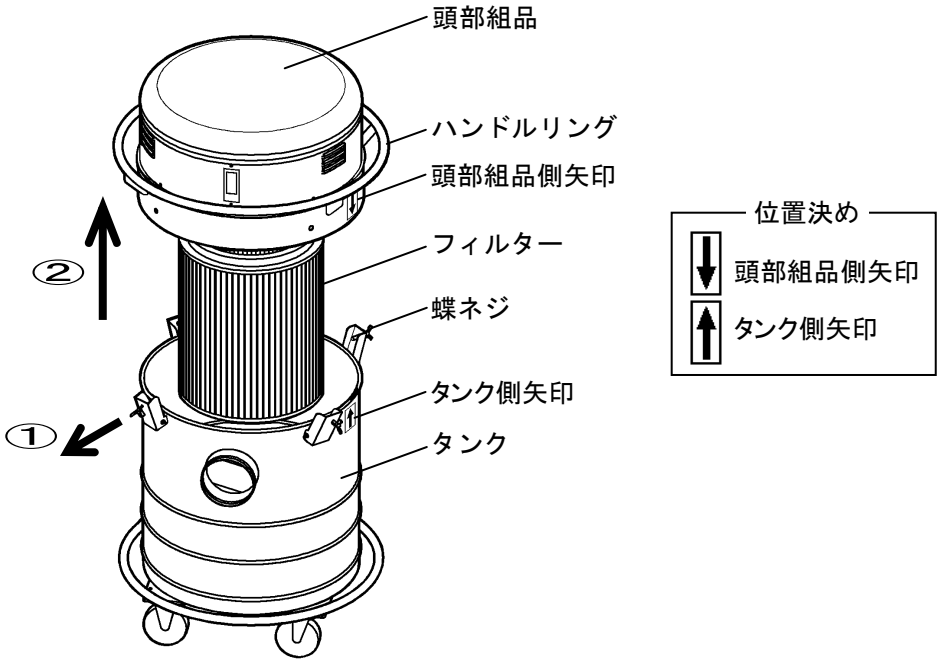
① タンク横の蝶ネジ４か所をゆるめます。

② 頭部組品をタンクから外します。

③ タンク内からフィルターを取出した後、タンクにたまった吸引物を捨ててください。
タンク底に堆積した粉じんは完全に除去してください。
フィルターをセットする部分に粉じんや異物が残っていると､フィルターをセットしたときにフィルターが破損する原因になります。

④ フィルターをタンク内に戻します。

⑤ 頭部組品をタンクに載せます。
頭部組品とタンクの矢印を合わせて位置決めしてください。
頭部組品は、蝶ネジ４か所で確実に固定してください。



6.フィルターのメンテナンス

吸引力が低下したときは、フィルターを点検してください。

① タンク横の蝶ネジ４か所をゆるめ、頭部組品を取外して安全な場所に置いてください。

② フィルターを取出して、やわらかいブラシなどでフィルター表面に付着したちりを落としてください。

③ フィルターの汚れがひどい時は、洗浄してください。

＊中性洗剤を薄めたぬるま湯で、軽くブラッシングしながら丸洗いしてください。破れたり穴が開かないようにご注意ください。

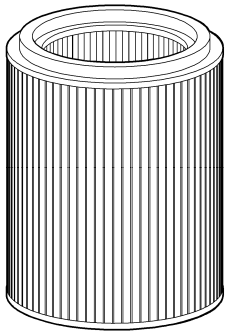
＊汚れを落とした後に、フィルターに残っている洗剤分を水道水で充分洗い流してください。

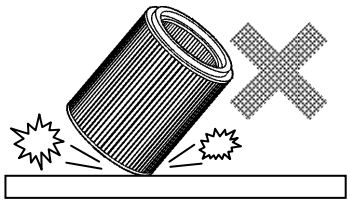
＊フィルターは、**完全に乾燥**させてからタンクにセットしてください。

④ フィルターの汚れがひどい場合や、破損のある場合は、フィルターを新品と交換してください。

注記	フィルターを棒などで叩いたり、衝撃を与えるような方法でフィルターのちりおとしをしないでください。フィルターの変形や破損の原因になります。

フィルター





＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 微粉じんが多い環境で使用する ＊＊＊＊＊＊＊＊＊

微粉じん用フィルター（特注品）のご案内

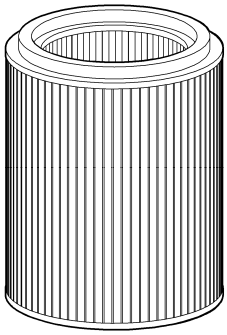
微粉じんが大量に発生する場所では、特注品の微粉じん用フィルターをご使用ください。

微粉じん用フィルターは、フィルター表面に特殊コーティングしています。メンテナンスの際は、フィルター表面を傷つけないようご注意ください。目詰まりがひどい場合はフィルターを取出して、エアブローや、やわらかいブラシを使用して、フィルター表面に付着したゴミや汚れを取除いてください。

フィルターの特殊効力が失われますので、**水洗いはしない**でください。

注記	微粉じんが極端に多い場合は、付属の標準フィルターでは微粉じんがフィルターを通過してしまい、モータやスイッチの故障原因になります。

微粉じん用フィルター
※水洗い不可



5 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記を日常点検項目としてください。
点検で不具合が見つかったときは、すみやかに処置を施してください。
部品交換が必要な場合は、修理技術者または販売店へご依頼ください。

点検項目	処　　置
振動や10度以上傾斜のある場所に設置していませんか？	水平で振動のない場所で使用してください。
電源(延長)コードは、傷んだり変形していませんか？	電源(延長)コードの交換が必要です。
電源プラグは、変形やガタがありませんか？	プラグの交換が必要です。
電源コードと電源部は正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
電源コードと延長コードの接続部は､正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
電源(延長)コードと電源プラグは､正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
フィルターは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。（7ページ参照）
フィルターは破れていませんか？	フィルターを交換してください。
各部のパッキンは傷んでいませんか？	パッキンの交換が必要です。
各部の受け金具は正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。
各部の受け金具に変形やガタはありませんか？	受け金具の交換が必要です。
タンクは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。
タンクは変形していませんか？	タンクの交換が必要です。
タンク内に、吸引物がたまっていませんか？	吸引物を処理してください。
押しボタンスイッチは正しく機能していますか？	修理技術者または販売店へご連絡ください。
モータ回転音に異常がありませんか？	
別売ダクトは変形したり、破れていませんか？	ダクトを交換してください。
別売ダクト内に吸引物が詰まっていませんか？	吸引物を取除いてください。

6 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご確認ください		
症　状	調べるところ	直し方
モータが回転しない	電源プラグと延長コードは正しく結線していますか？	正しく結線してください。
	電源プラグをコンセントに差込んでいますか？	電源プラグをコンセントに差込んでください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	電圧が降下していませんか？	昇圧機を導入するなど、適正な電圧で使用できるようにしてください。
	サーマルスイッチが作動していませんか？	電源を遮断し、原因を取除いた上で、スイッチを再投入してください。(6ページ参照)
	電源ブレーカーがOFFになっていませんか？	電源ブレーカーをONにしてください。
	電源が供給されていますか？(停電など)	電力会社・電気工事店に連絡して対処してください。
吸込みが悪い	延長コードの断面積が小さくありませんか？	適正な延長コードを使用してください。（６ページ参照）
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターを洗ってください。
		フィルターを交換してください。
	各部の密閉度が悪くありませんか？	蝶ネジを確実に締めてください。
		タンクを確実にセットしてください。
		パッキンの交換が必要です。
	吸気ダクトの圧力損失が大き過ぎませんか？（吸気ダクトの空気の流れが悪い）	適正な断面積のダクトを使用してください。
		ダクトの曲げ部を少なくしてください。
		ダクトの縮みを直し、ピンと伸ばしてください。
	ダクト内部に異物が詰まっていませんか？	ダクト内部の異物を取除いてください。
	吸込み経路に穴や空気の漏れがありませんか？	穴をふさいでください。
		空気の漏れをなくしてください。
	ダクトがつぶれていませんか？	ダクトを交換してください。
	タンクに吸引物がたまりすぎていませんか？	吸引物を処理してください。
運転中に異常音や振動がある	設置場所の強度は充分にありますか？	充分な強度の場所で使用してください。
	ハネのバランスが狂っていませんか？	修理技術者、もしくは販売店にご連絡ください。
	モータのベアリングが損傷していませんか？	

部品交換が必要な場合は、修理技術者または販売店へご依頼ください。
上記処置で直らない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

7 アフターサービスと保証について

⚠ 注 意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
＊当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
＊当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
＊他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後６年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より１年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

●本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
●本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

愛情点検

★長年ご使用の集塵機の点検を！

このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常がある。	▶ **お願い** **異常があればご使用を即、中止!!**	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店　名	お買い上げ年月日 年　月　日
所在地	ＴＥＬ
	ＦＡＸ

≪製品の廃棄について≫　本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室　フリーダイヤル **0120-285-240**
FAXでのお問い合わせは（0745)33-3618
Eメールでのお問い合わせは　info@suiden.com

株式会社スイデン　奈良県生駒郡三郷町夕陽ケ丘3-26　ホームページ http://www.suiden.com